

としはる通信

2009. 6

No.30

編集、発行
川村 俊治
〒258-0111
山北町向原
17-10
TEL75-0928
E-Mail
t-kawamu@m
vd.biglobe.ne.jp



ぐあいさつ

梅雨に入りすっきりしない日が続きますが、アジサイは美しく田んぼの稲は青々と育つ季節になりました。

感染拡大が心配された新型インフルエンザも落ち着きを取り戻していますが、気を緩めることなく予防に万全を期したいものです。

さて、6月9日から11日までの3日間、平成21年第2回定例会が開催されました。主な議題は緊急雇用対策に関する一般会計補正予算の審議でした。

いづれ議会だよりで詳しく報告されますが、速報としていつものようにお知らせします。ご一読いただいてご意見などお寄せいただきますようお願い申し上げます。



川村としはる
(俊治)

一般質問

危機管理への対応

メキシコ発の新型インフルエンザが日本に上陸し、関東地方でも感染者が確認されたので町の対応を質問しました。

質問 町は新型インフルエンザ発生時の行動計画を策定しておらず、県の計画に準じて行動すると思うが、町民への感染予防措置をどのようにしているか。

答弁 庁舎内に新型インフルエンザ対策会議を立ち上げ、町内の幼稚園、保育園、小・中学校及び山北高校の児童、生徒の毎日の健康状態の調査結果を確認している。町内福祉施設への入居者の健康状態の確認も行っている。

中学校の修学旅行に参加する生徒と先生にマスク500枚を配布する事としました。

質問 職員が感染したら窓口業務を閉鎖する措置が必要になるかもしれないが、町の業務が麻痺する事

が考えられる。職員に対する感染予防措置はどうしているか。

答弁 国から出された①職員の健康管理を徹底する。②健康上具の悪い職員は、早めに休むよう呼びかける。③庁舎の入口等に速乾性アルコール製剤を設置する。

④対面で業務を行う場合にはマスクをするなどの対策は、県下での感染事例が少なく実施していない。感染拡大時には即対応できる体制をとっている。

質問 会議への出席とか公共交通を利用する時の対策は考えているか。

答弁 通常の注意を行う。山北だけ特別なことはできない。

質問 国内感染のピークは過ぎたので安心してよいと考えるか。

答弁 夏に向かっていっているので収束しているが、秋から冬にかけての感染が怖い。油断せず体制を維持する。

質問 町民への感染予防、啓発活動はどうか。

答弁 全戸にチラシを配布し、注意を促している。

質問 感染者が出た場合の薬やワクチンの状況はどうか。

答弁 ワクチンは開発されていないので対応の仕方がない。タミフルは県が備蓄を行う。

質問 町としての行動計画を策定する必要があるか。

答弁 県の行動計画を準用する形で策定作業を行っている。

質問 行動計画は生活圏を共有する広域で取り組む必要はないか。

答弁 足柄上県政総合センターが事務局となり1市5町の対応について連携を図っている。

皆瀬川浄水場設備改修

山北町の主な水源池である皆瀬川浄水場管理棟(計装設備)の改修工事が行われます。この設備は昭和46年に完成したもので、老朽化が進んでおり、今回改修するものです。

指名競争入札の結果、横浜市の荏原商事株式会社神奈川営業所が落札しました。契約金額は1億2705万円で、工期は平成22年3月19日です。この工事による給水への影響はありません。

議長交代

5月14日に臨時議会

議長、副議長の任期は法的には議員任期と同じ4年間ですが、山北町の議会は、申し合わせにより2年で交代することが慣例となっています。

前任の細川議長、石田副議長が選任されて2年が経ったので、5月14日に開催された臨時議会において、慣例により辞表が提出され、新たに選挙が行われました。結果は次のとおりです。
(敬称は省略します)

○議長 本杉博是

○副議長 岩本章治

委員会の構成も変わる

各議員の所属する委員会が条例により2年で変わることになっていますので、所属委員会の変更と委員長、副委員長の選出が行われました。

委員会には2つの常任委員会があり、議員はいずれかの常任委員会に属する事になっています。他に議会の円滑な運営や議長の諮問

に関する事項を審査する議会運営委員会及び議会の状況をお知らせする議会だより編集委員会があります。各委員会の構成は次の通りです。
(敬称は省略します)

総務環境常任委員会

委員長 茂木 猛

副委員長 牧田 礼二

委員

湯川 裕司

川村 俊治

池谷 莊次郎

岩本章治

小菅 光雄

福祉教育常任委員会

委員長 瀬戸 恵津子

副委員長 熊澤 友子

委員

佐藤 光男

石田 進二

杉本 君雄

細川 哲郎

本杉 博是

議会運営委員会

委員長 川村 俊治

副委員長 熊澤 友子

委員

石田 進二

瀬戸 恵津子

茂木 猛

岩本章治

議会だより編集委員会

委員長 杉本 君雄

副委員長 池谷 莊次郎

委員 川村 俊治

熊澤 友子

茂木 猛

瀬戸 恵津子

私、川村俊治は前回と同じ総務環境常任委員会、議会運営委員会及び議会だより編集委員会に所属しました。

山北町議会は議会改革の一環として、情報公開に取り組んでいます。これまでに開会中の議会の様子を庁舎内テレビで放映する、町のホームページに議会の情報を掲載する、議案に対する各議員の賛否を議会だよりに掲載するなどの取り組みをしてきました。今後とも地方分権が推進されることを見越して、それにふさわしい議会運営を行うよう取り組んでいく必要があります。それに向けて努力してまいります。

監査委員

町の監査委員には議会選出の委員が就任する事になっています。前議長の細川哲郎さんが就任しました。

町営住宅の改修等

町には町営住宅が多数あります。昭和30年代に建てられたものから最近建てたものまであり、老朽化しているものも多くあります。順次整備をしていくものと思われ

ますが、今年度は上本村住宅4戸(居住者なし)の取り壊しを行います。また、山下住宅10戸の改修(便所の水洗化とサッシの交換等)を21、22年度で行う計画になっています。

また、山北幼稚園の耐震化工事も行われます。

これら事業は国の20年度緊急経済対策補正予算による臨時交付金(山北町へは約6000万円交付された)を21年度へ繰り越して行われます。



大野山から見た富士山